

## 平成28年度12月補正予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
賦課徴収費(ASP審査システム経費)	市民税課

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
5,807	平成29年度					5,807

### 【事業の目的】

社団法人地方税電子化協議会が運営するeLTAX(地方税ポータルシステム)に接続し、電子的に地方税に係る手続き(電子申告、年金特徴、国税連携)を行い、納税者の利便性を向上させるとともに、賦課事務の効率化、迅速化を図る。

### 【事業の内容】

eLTAXに接続して課税資料等電子データの送受信を行うために必要なシステムの設置・運営は、ASP事業者へ委託している。現在、本市をサービスエリアに含むASPサービス事業者も増えてきたことから、事業者の見直しに取り組むことにより経費の節減を図る。

### 【これまでの関連する取組み】

平成21年1月 電子申告・年金特徴に係るeLTAX接続開始  
 平成23年1月 国税連携に係るeLTAX接続開始

### 【今後の取組み】

ASP事業者を変更するためには、新ASP事業者を決定した後に社団法人地方税電子化協議会の承認を得る必要がある。また、ASP事業者切替の時期が決められていること、原則6月前申請であることを踏まえると、12月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは次のとおりとなる。

- ① 2月 入札(新ASP事業者決定)
- ② 4月下旬 地電協に切替申請、以後ASPサーバ切替作業・接続テスト
- ③ 8月21日 ASP事業者切替